



Eye MEDIA  
2013

## 台湾農会の農民がエフ・イー視察 「ダイコン洗浄機」に関心集中

日本の農協に当たる台湾雲林省の農会の農民20人が9月6日、農業機械事情視察のため、旭川市工業団地の㈱エフ・イー(佐々木通彦社長)を訪れた。旭川では、政府などの役人レベルの視察はよくあるが、「農業現場の農民が直接、こういう形で生産現場に来る例は、ほとんど聞いたことがない」(市経済観光部)という。

旭川空港から入国し、9日間で富良野、札幌、小樽、登別を回って函館空港から帰国する日程のトップバッターとして、同農会が同社を指定して実現した視察で、佐々木社長による工場見学前のビデオ画像による説明に20人は熱心に聞き入った。

特に強い興味を示したのが、同社自慢の「ダイコン洗浄機」で、「葉付きで洗え、しかもダイコンに傷をつけないので、日持ちがする。日本のスーパードでは高い価格で売られている」などという説明には、大きく頷く農業者がいたほか、機械の仕組みなどを解説したDVDをぜひ国に持って帰りたいという若い農業者もいた。